

地域別の概況

JICAは約140の開発途上国や地域で活動しています。

開発途上国といっても国・地域ごとの状況、開発課題は大きく異なります。

各国・地域の多様な事情・ニーズを分析し、日本政府の政策・公約やJICAの持つ協力形態・事業規模を踏まえ、「人間の安全保障」や「質の高い成長」の実現に向けたプログラムを戦略的に形成し、事業を実施しています。



地域別事業規模 (2022年度)

アフリカ 協力実施国 48 カ国 事業規模 1,825 億円	中東・欧州 協力実施国・地域 22 カ国・地域 事業規模 3,867 億円	南アジア 協力実施国 8 カ国 事業規模 9,873 億円
---	--	--

南アジアの写真：日本工営株式会社
 東・中央アジアおよびコーカサスの写真：渋谷敦志



(注1) JICAの事業規模とは、2022年度における技術協力(研修員+専門家+調査団+機材供与+青年海外協力隊/海外協力隊+その他海外協力隊+その他経費)、有償資金協力(承諾額)、無償資金協力(新規G/A締結額)の総額。

(注2) 複数国・地域にまたがるもの、および国際機関に対する協力実績を除く。

東・中央アジア
およびコーカサス

協力実施国

9カ国

事業規模

446億円

東南アジア・大洋州

協力実施国

22カ国

事業規模

8,964億円

中南米・カリブ

協力実施国

30カ国

事業規模

1,785億円